

失神で救急外来受診した患者さんの 情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター救急科では、「救急外来失神患者における肺動脈血栓塞栓症の頻度に関する研究」を行うことになりました。

この研究の目的は、救急外来を受診した失神患者さんのどの位の割合の方が最終的に肺動脈血栓塞栓症と診断されたかを明らかにすることです。

この研究のため、2023年4月1日より2025年11月30日までに当院救急外来を受診した方の診療録を用いて調査を行います。対象となるのは失神を主訴に受診された方（18歳以上）で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（症状、血液検査、心電図検査、画像検査など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2026年6月

研究責任者

東京医療センター 救急科

駒ヶ嶺 順平

連絡先 03-3411-0111(代表)